

謹賀新年



芸北教育

広島県立加計高等学校
芸北分校

276号

平成 30 年
～1月～

迎春

あけましておめでとう
ございます。本年も芸北分
校をよろしくお願いいた
します。

教育長表敬訪問・県庁販売

芸北分校農業類型生徒
が教育長を表敬訪問し「芸
分イノベーションプロジ
ェクト」の実践及び修道大
学との連携事業報告を行
いました。

「芸分リンゴのブランド
化」をテーマとした取組を
通して地域及び芸北分校
の魅力を発信することで
地域活性化に貢献する
「志」を教育長にプレゼン
テーションで伝えました。



また、県庁ロビーをお借
りして、広島北特別支援学
校と合同で「芸分リンゴ販
売実習」を実施しました。

今回は「芸
分リンゴ」の
更なるブラン
ド化に向けて、
市場調査を行
った上で、新
たな価格設定
での販売を試
みました。
お客様から
価格や販売個
数など多くの
御意見や御感
想をいただき
ました。

全国から入学できます！ 女子下
宿、男子寮完備。町より月一万円
の補助制度あり。見学随時可能。
(電話) 〇八二六・三五・〇七二六

生徒は、
そうした貴
重な「声」
を新たなモ
チベーション
として、
更なる挑戦
を誓ってい
ました。

広島県郷土芸能大会

平成 29 年 12 月 16 日 (土)

広島市青少年センターで開催された、第 15 回広島県高等学校郷土芸能大会に、神楽部が出場しました。

今大会は 1・2 年生 17 名だけの舞台ということでしたが、いつもの緊張感に包まれての上演となりました。

いざ緞帳が上がると部員たちは、一気に八幡の大蛇の物語に入り込み、演じきった後



には「気持ちに乗った」「やりきった」と目を輝かせ、喜びを爆発させていました。客席では、前のめりになって食い入るように観てくださる姿や初めての神楽鑑賞のお客様から「ストーリーがよくわかった」との声をいただくなど自信をつけることができました。



メンタルヘルス講演会

12 月 12 日 (火) 北広島町保

健課保健師頼政ミノリ様のコーディネートにより広島安佐病院心理士山田裕理様・赤間史菜様から、「ストレスは心と体の SOS」というテーマで御講演をいただきました。

生徒は日ごろ感じているストレスや悩みについての対処法等について、積極的に質問をしていました。

心と体のバランスを整えて
有意義な学校生活を送って
いきましょう。



「子プロ」企画会議

平成 29 年 12 月 20 日 (水)
北広島町商工観光課及び北
広島町観光協会の職員から「北
広島町子ども農山村交流プロ
ジェクト」について事業説明
をしていただきました。

本校と関係機関と連携・協



今年度も呉市や大崎上島市
にある小学校の児童が本校に
訪れ、芸北分
校生による
神楽体験や
雪合戦等の
自然体験を
してくれま
す。この活動
を通して、生
徒が地域の
担い手のリ
ーダーになっ
てくれること



働して 4 年目
となり、本校
が実施する
「雪合戦・雪
遊び」もプロ
グラムの一つ
として定着し
つつあります。

願っています。

バレーボール新人大会

年明け早々の 1 月 6 日 (土)
にバレー部の新人大会が開催
されました。予選リーグ初戦
の対近大東広島高校戦はセッ
トカウント 1 対 1 で迎えた第
3 セット 18 対 23 と後のない
状況から芸分魂に火がつき 32
対 30 と見事逆転で勝利しまし
た。続く 2 戦目の廿日市高校
には 0 対 2、更に 3 戦目の対
安芸府中高校には 1 対 2 で惜
敗しました。

選手は「更なる高み」を目
指して新たな目標に向けて再
出発を誓っていました。

スキーシーズン開幕

本格的なスキーシーズンの
到来とともに芸北分校スキー
部が躍動しています。

1月4・5日に琴引きフオレストパークで開催されたジュニアオープン回転で**水野君**（1年）が**優勝**、**三澤君**（1年）**堀井君**（2年）が**入賞**、大回転では**青木君**（1年）が**優勝**、**水野君**、**近藤君**（1年）が**2位3位**となり表彰台を独占しました。



水野君 青木君 近藤君

また、大山クロスカン トリー選手権では、少年男子 10 kmで**西本君**（2年）が**優勝**、**上迫君**（1年）、**山中君**（1年）が**入賞**、更に高校女子5 kmで

河野さん（1年）が**3位**となりました。

スキー部の皆さんには、全国大会の出場を目指して更なる活躍を期待します。

雪かきボランティア

雪の早朝、

登校した生徒が自主的に雪かきをスタート。登校してくる生徒の安全のために、降りしきる雪に気を留めることもなく黙々と作業を続ける。ここにも芸分魂が受け継がれる。生徒の皆さんありがとうございます。



〈巻末エッセイ「げいほくらし」〉

「雑感」あれこれ

○積雪

12月を迎え、昨年よりも10日早い「銀世界」の到来。昨年の「驚き」と「戸惑い」から比べ、ほんの少しだけ「余裕」を持ちながら景色を眺めることができた。

今年度の転任者の「驚き」と「不安」な表情を見ながら「芸北の冬はこんなもんじやないよ」と余裕のコメント・・・。
油断はいけない。生徒の安全、自らの安全運転等身を引き締めないと

○新年・大雪

新年を迎えて、スキー場の雪を心配していたら「げいほくらし」始まって以来の「大雪」いつまで降り続くのかと不安になる。
1日で車が雪にすっぽりと埋まり、積雪は1m超えに（啞然）



（のポール小僧）